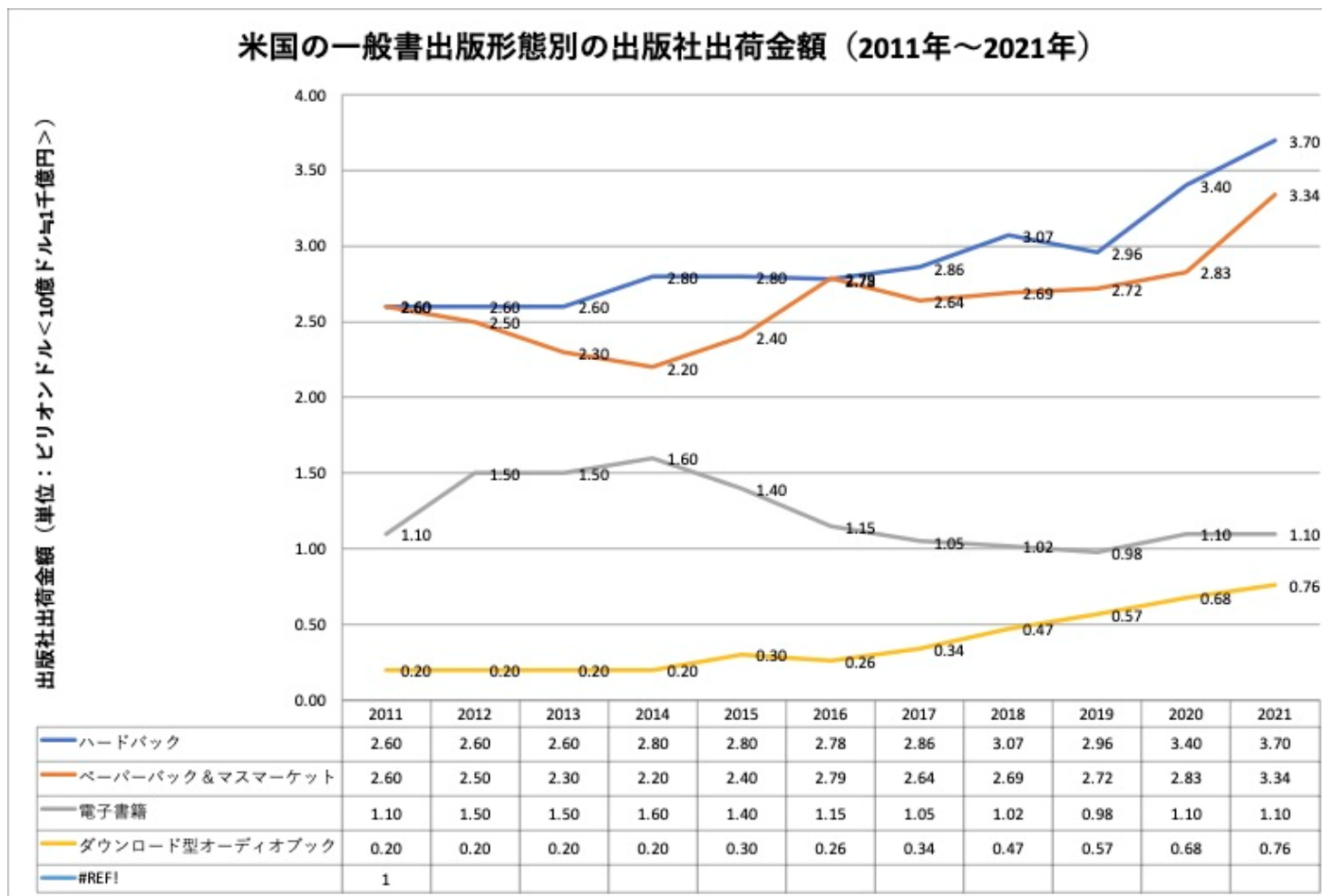


ニュース記事で見る 米国の電子書籍市場と技術動向

2022年12月21日

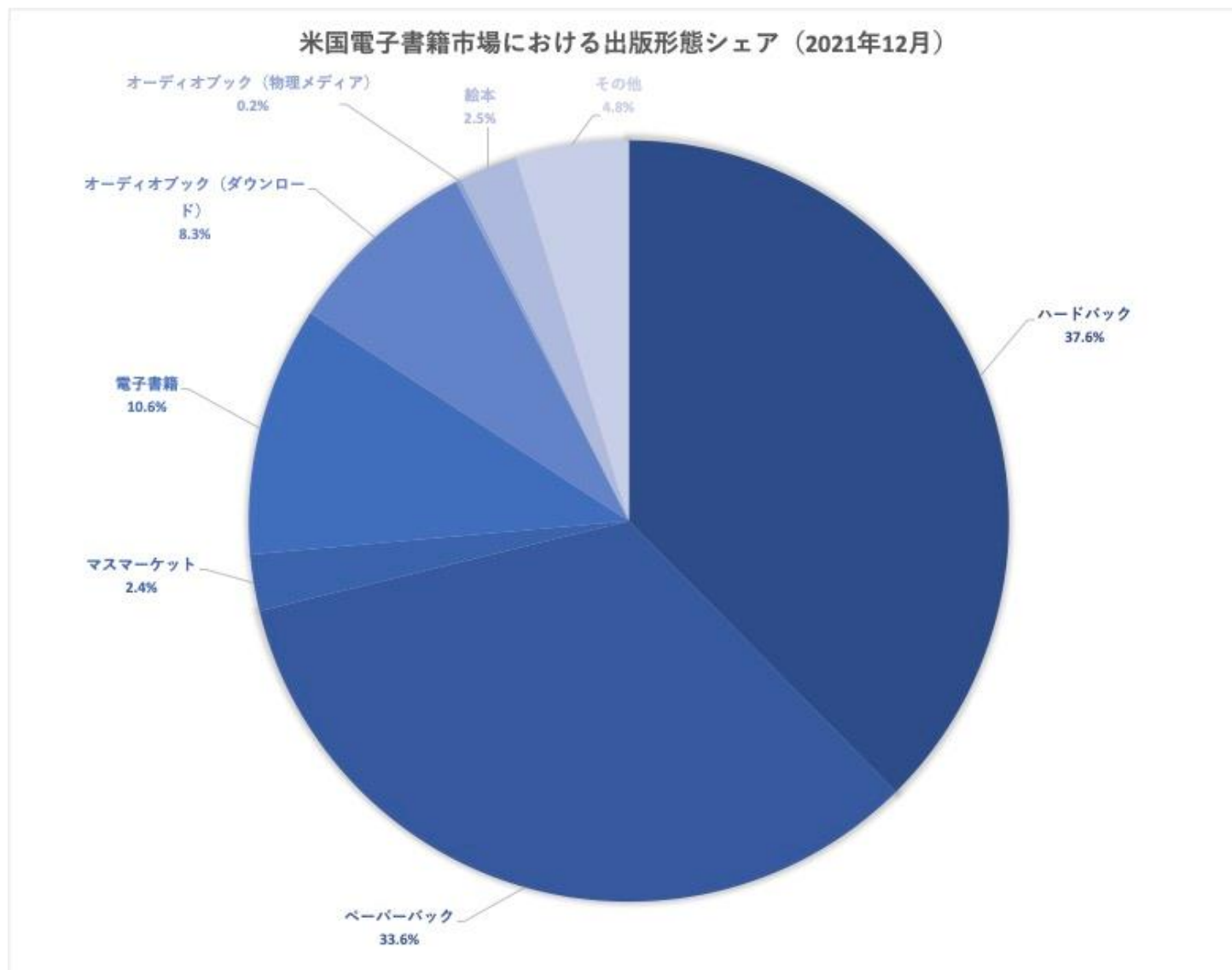
中島由弘

① 2021年通期米国電子書籍市場：一般書（出荷金額）

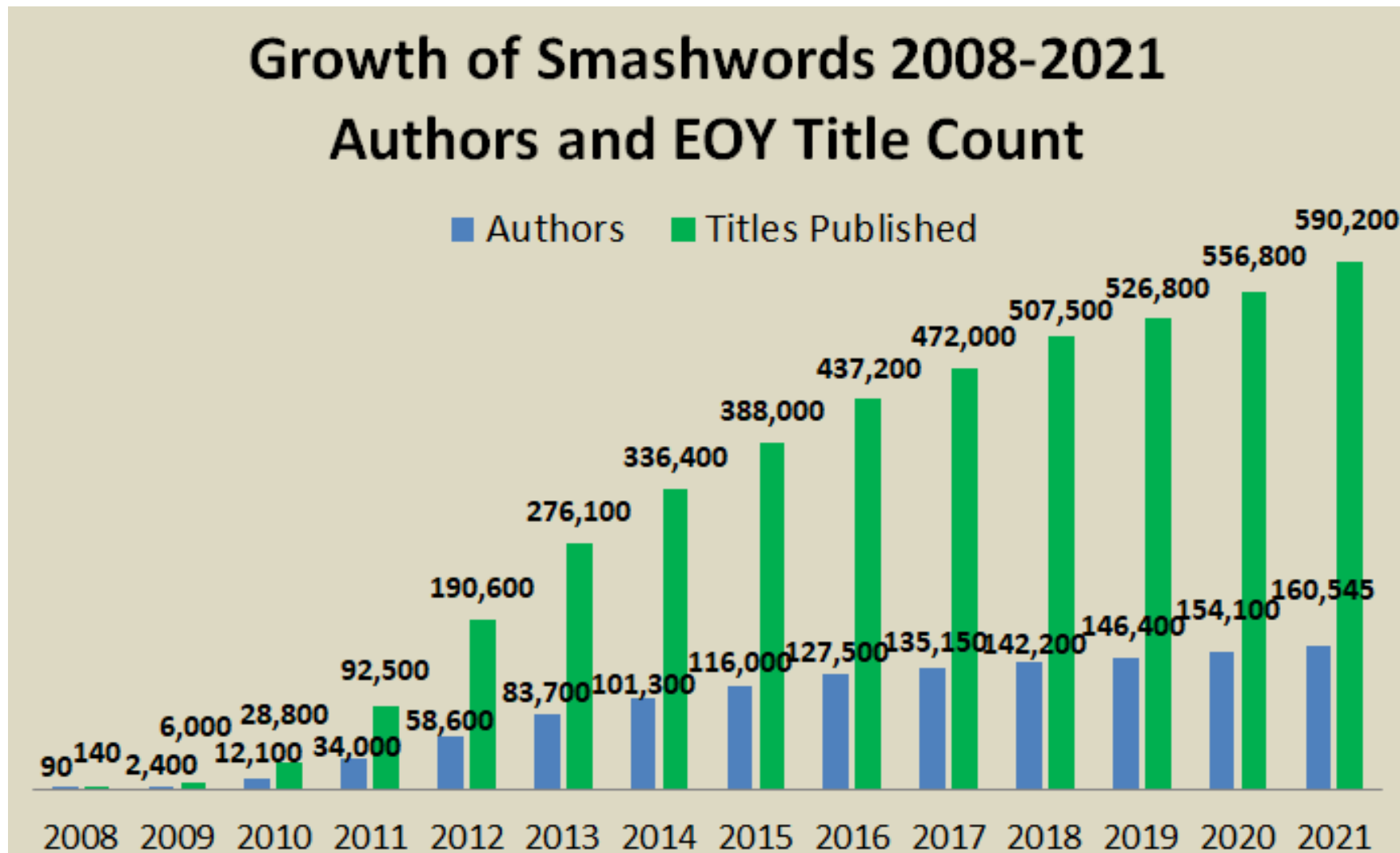


引き続きオーディオブック市場が伸長し、テキスト型電子書籍と拮抗へ

② 2021年通期米国電子書籍市場：一般書（形態シェア）



③ 2021年通期米国電子書籍市場:セルフ(発行数推移)



④ 2021年通期米国電子書籍市場:セルフ

＜Smashwords社の2021年の振り返りコメントから＞

“ 2021年もインディーズ出版社にとって良い年でした。これは、パンデミックに端を発した読書習慣の変化が一因です。2020年に多くの著者が経験した高い売上水準は2021年も続き2022年も続くと思われます。 ”

- 書籍出版数 – 現在、590,200冊。2020年末の556,800冊から6.0%増加
- 出版語数 – 現在、208億語を出版しており、1年前の197億語から11億語増加し、5.5%増加
- 著者へのサービス提供 – 現在、著者および出版社へのサービス提供数は160,568人で、1年前の154,100人から4.2%増加

⑤米国電子書籍市場：2022年9月発表統計

- 市場規模は年初来前年同期比4.5% ↓

- 一般書、宗教書、高等教育、専門書

※データ収集の遅れにより、PreK-12(幼稚園児から12年生まで)の収益は含まれていません。

- 一般書分野での物理(紙)媒体の売上

- ハードバック: 年初来12.1% ↓
- ペーパーバック: 年初来4.6% ↑
- マスマーケット: 年初来20.2% ↓
- 特殊装丁: 年初来1.6% ↓

- 一般書分野での電子媒体の売上

- 電子書籍: 年初来6.3% ↓
- ダウンロードオーディオ: 年初来6.4% ↑
- 物理オーディオ(CDなど): 年初来35.7% ↓

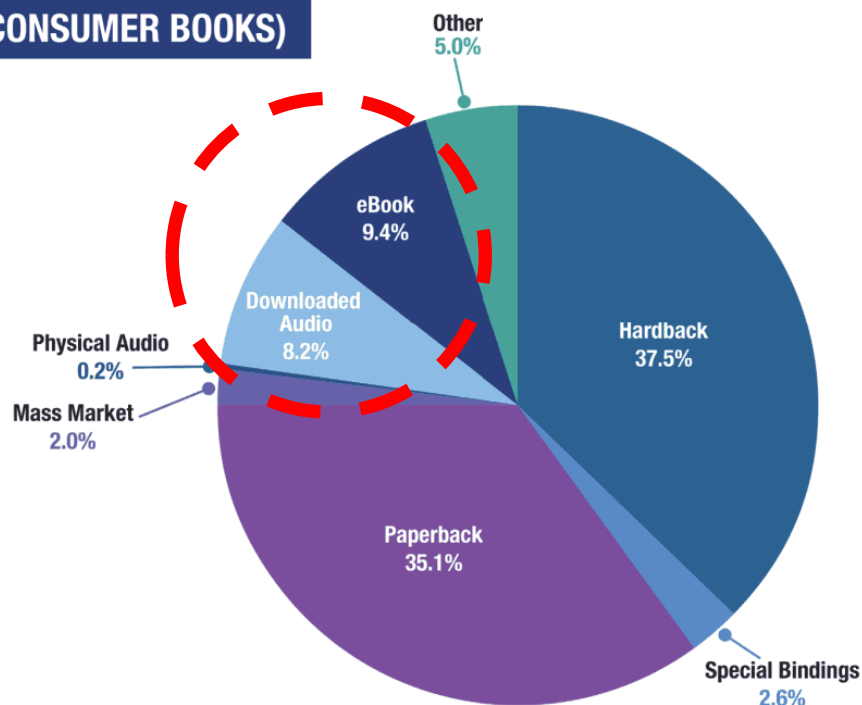
⑦米国電子書籍市場：2022年9月発表統計（続き）

- 宗教関連分野での電子媒体の売上：6.1% ↓
 - ハードバック：年初来8.4% ↓
 - ペーパーバック：年初来8.4% ↓
 - 電子書籍：年初来10.3% ↓
 - ダウンロードオーディオ：年初来5.0% ↑
- 高等教育分野での電子媒体の売上：6.7% ↓
- 専門書分野での電子媒体の売上：5.3% ↓

⑧ 米国電子書籍市場：2022年9月単月

PERCENTAGE OF TOTAL TRADE SALES IN SEPTEMBER 2022 (BY FORMAT)

(CONSUMER BOOKS)



AAP | ASSOCIATION OF AMERICAN PUBLISHERS

⑨ 出版社を取り巻く市場動向（海外ニュースから）

電子書籍セルフパブリッシングのパイオニア Draft2Digital が Smashwords を買収することを発表（2022年2月）

- 両社の出版プラットフォームにより、世界中の25万人の著者と出版社が**80万冊以上の電子書籍と1万1000冊のペーパーバックの出版、配信、マーケティング、管理**を行う規模となる。
- Smashwords Storeの売上は過去5年間連続して伸びており、2021年12月の売上は2020年12月に比べて20%増。



Draft2Digital & Smashwords Current Distribution Partners

DISTRIBUTION	TYPE	DRAFT2DIGITAL	SMASHWORDS
Amazon	Retail	✓	Coming
Apple Books	Retail	✓	✓
Baker & Taylor	Library	✓	✓
Barnes & Noble	Retail	✓	✓
Bibliotheca	Library	✓	✓
BorrowBox	Library	✓	Coming
Gardners	Retail & Library	Coming	✓
Hoopla	Library	✓	Coming
Kobo	Retail	✓	✓
Kobo Plus	Subscription	✓	Coming
Odilo	Library	Coming	✓
OverDrive	Library	✓	✓
Scribd	Subscription	✓	✓
Scribd Erotica	Subscription	Coming	✓
Smashwords Store	Retail	Coming	✓
Tolino	Retail	✓	✓
Vivlio	Retail	✓	Coming

New retail and library distribution partners are already under development.

www.draft2digital.com/blog for more details

⑩出版社を取り巻く市場動向（海外ニュースから）

• アマゾンが電子書籍事業の中国撤退を発表（2023年6月）

- 電子書籍リーダーではなく、スマホアプリとオーディオブックが受けている。中国新聞出版研究院の調査によると「**スマホ向け書籍アプリがKindleのシェアを奪った**」と指摘している (<https://www.businessinsider.jp/post-255063>)。

• 顕在化してきた電子書籍と返品問題

- アマゾンの現在の電子書籍の返品制度は、『**7日以内であれば、誤って注文した書籍をキャンセルできる**』というもの
- 一部の読者にとっては、7日間は本を読み終えて返品するのに十分すぎる時間であり、「事実上アマゾンを図書館のように扱っている」と指摘
- 著者の印税にも影響を及ぼす

⑪ 出版社を取り巻く市場動向（海外ニュースから）

• Spotifyがオーディオブック(Audiobook)に参入すると発表

- 2019年以降「**オーディオファースト**」を掲げ、ポッドキャストを強化（ポッドキャストをSpotifyアプリに統合することでリスナーを拡大）
- オーディオブックをSpotifyアプリに統合し、**約4億人以上の潜在的なリスナー**が利用できるようする
- 9月下旬、米国内で**30万タイトル以上**のオーディオブックの配信を開始
- 主要な出版社のタイトルだけでなく、**インディーズやクリエイターが作成したコンテンツ**で構成
- サブスクリプションではなく、オーディオブックの方はタイトルごとに購入
- なお、米Amazon傘下の**Audibleが約41%のシェア**で首位にある

⑫ 出版社を取り巻く市場動向（海外ニュースから）

• 米国のコミック・漫画市場が拡大（Comichron・ICv2調べ）

- 2021年の北米(米国＋カナダ)のコミック市場規模：

- 20億7,500万ドル(約2,800億円)と前年比で62%増

- 日本マンガの翻訳出版の急成長を確認させられる

- ただし、デジタル版は1億7000万ドル(約230億円)と全体の8%程度：

- 主にアマゾンなどの従来型の電子書籍に限定され、BOOK☆WALKERやWebtoonなどの新たなビジネスモデルで市場を拡大するプラットフォームは含まれていないか？

電子メディアでのコミック・漫画の市場の今後の伸び代を感じる

参考：アニメーションビジネス・ジャーナル

<http://animationbusiness.info/archives/13320>